

第3回目の受講者を募集
高梁歴史いろは塾

郷土の歴史や伝統、文化を学ぶほか、市内に残る史跡などを巡る「高梁歴史いろは塾」。第3回目のテーマは「山田方谷をめぐる人間模様」です。

◆日時：10月17日(土) 午前10時～正午

◆会場：市役所3階会議室

◆市民ホールから変更になりました

◆講師：岡山県立博物館学芸課長・竹原伸之さん

◆参加費：無料

◆問(申し込み) 産業振興課
☎21・0257 ☎22・9460

介護の現場について学ぶ
第9回地域公開講座

第9回地域公開講座は、「認知症」をテーマに講座を開催します。認知症・介護がさらに身近なものになってきている昨今、介護について一緒に考えていきませんか。

◆日時：10月10日(土) 午後1時～午後2時30分

◆場所：高梁市文化交流館

◆内容：講演「私の介護体験／男性介護者の立場から」講師・尾崎善規さん(認知症の人と家族の会岡山支部代表)

◆参加費：無料

◆問(こころの医療たいよつの丘ホスピタル地域医療連携室)
☎22・2217

医学の発展のため
献体にご協力ください

献体とは、自らの意志で、死後の自分の体を、医・歯学生への解剖実習のために大学へ無償で提供することです。信頼できる医師・医療従事者を育てるため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、献体には、家族や親戚の同意が必要です。

◆問 岡山大学医学部内ともしび会
☎086・235・7092

金銭貸借・交通事故など
無料調停相談会

土地、建物、交通事故、金銭貸借などの問題でお困りの人は、お気軽にご相談ください。

◆日時：10月9日(金) 午後1時～午後3時(受付時間)

◆場所：高梁市文化交流館

◆問 高梁調停協会事務局
☎22・2051



イクメン・カジダン
写真コンテスト作品募集

お父さん(おじいちゃん)の育児・家事参加は、今や当たり前のこととなっていますが、「これぞイクメン」「これぞカジダン」のベストショットを撮ってみませんか。

◆題材：お父さん(おじいちゃん)が育児・家事に参加している姿

◆応募作品：四つ切りサイズか、ワイド四つ切りサイズで、1人2点まで

◆募集期間：10月1日(木)～10月31日(土)

◆問(申し込み) ①716・0012 高梁市新町25
たかはしWithフォーラム事務局 山本さん
☎22・4872

第66回「県展」
岡山県美術展覧会

◆会期：10月1日(木)～10月5日(月) 午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで。初日は午前9時30分から開会式を行い、最終日は午後4時に閉館します。

◆会場：高梁市歴史美術館(文化交流館2階)

◆出品作品：日本画、洋画、工芸、書道、写真、彫刻、デザインの7部門

◆表彰式：10月18日(日) 午前10時30分～11時 山陽新聞本社9階大会議室にて

◆入館料：大人500円(前売券400円)、小中高生300円

◆問 高梁市歴史美術館
☎21・0180

助成の対象年齢が変わります
不妊治療

平成28年4月1日以降に治療を開始した特定不妊治療の助成対象年齢が、43歳未満(妻の年齢に変更となります)。

なお、平成28年3月31日までに治療を開始した場合、治療費の助成対象年齢に限度はありません。

◆問 健康づくり課
☎21・0228

高速道路沿線の
倒木・倒竹にご注意

高速道路上で、降雪や強風等により、沿線から高速道路内に竹や樹木が倒れ込み、走行中の車に衝突する事故が発生しています。

高速道路沿線で、竹林や森林を所有している人は、事故の危険がないように木々の伐採等の対策をお願いします。

道路上に竹木等が倒れ込む可能性がある場合や、実際に倒れ込んだ場合には、安全確保のため、西日本高速道路(ネクスコ西日本)が伐採することがあります。

なお、倒木・倒竹によって事故が発生すると、所有者の責任が問われる場合があります。

高速道路の安全確保にご協力をお願いします。

◆問 西日本高速道路株式会社 社津山高速道路事務所
☎0868・26・2181



木造住宅の耐震診断・改修
補助金を交付します

近年発生した大震災では、昭和56年以前の旧建築基準法で建てられた木造住宅に大きな被害がありました。市は、災害に強いまちづくりを進めるため、耐震診断費用・耐震改修工事費等を補助します。

※リフォーム・建て替えは対象になりません。

◆問 まちづくり課住宅係 ☎21・0237

補助金名	対象	補助金額
木造住宅耐震診断(現況診断・補強計画)の補助	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅	現況診断補助金額 40000円(自己負担2000円) 補強計画作成補助金額 28000円(自己負担14000円)
木造住宅の耐震改修工事費等の補助	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅のうち、耐震診断の現況診断・補強計画を実施したもので、補強計画の内容に基づき耐震改修工事を行うもの	耐震改修工事費補助金額 補強計画に基づく見積額(補強工事部分のみ)×0.23 ※上限50万円

お返ししています
終戦後未返還の証券等

税関は、次の通貨と証券等を、戦後外地から引き揚げてきた人や、その家族にお返ししています。

①終戦後、外地から引き揚げて来た人が、上陸地の税関、海運局に預けた通貨と紙幣

②外地の集結地において、総領事館に預けた証券等のうち、日本に返還されたもの。

返還の申し出は、本人だけでなく家族がすることも可能です。「おじいちゃんや、おばあちゃんから聞いたことがある」という覚えのある人は、税関に問い合わせください。

◆問 水島税関支署総務課
☎086・448・3302

市長室から「こんにちは」

▼今年5年に1度の国勢調査の年です。10月1日を基準日に行われる人口統計調査で、就業の状況や通勤なども調査します。昨年5月、高梁市は「消滅可能性都市」と発表されました。平成22年→52年の30年間で、20→39歳の女性人口が7.7%減少するという推計がなされたためです。この推計の基となったのが、平成17年→22年の国勢調査です。ちょうどこの期間は、吉備国際大学の入学者数が減り、女子学生を含めた若者人口が大幅に減少しました。このため、前述のようなレッテルが張られてしまったのです。従って、今回の調査結果で、高梁市の施策の展開も変わってくると考えています。人口減少は依然として続いています。その中身は大きく変化してきています。正確な調査を行うためには、市民の皆さんのご協力が必要です。よろしくお願ひします。

▼来年5月14日と15日、倉敷市で伊勢志摩サミットに関連する、G7教育大臣会合が開催されます。先日実行委員会が倉敷

市で開催され「方谷さんを広める会」の会長として参加していただきました。高梁市に各国の大臣にお越しいただくことは、日程の都合で難しいところですが、随行の方々の視察や、会議前後の来高も考えられます。本市には、この会議を契機とした、グローバルなおもてなしができる体制づくりが求められます。一緒に頑張って取り組みましょう。

▼備中高梁駅が橋上改札化され、4カ月がたちました。エレベーターの設置によって、車いすの方や大きな荷物を持った方の移動が、とてもスムーズになったと思います。駅を利用される方は、新しい駅舎はいかがでしょう。さて、備中高梁駅は、大正15年6月20日に開業し、あと10年余りで100年を迎えます。駅の西側に整備するロータリーの堀に、伯備線の歴史を中心としたメモリアル陶板を設置していく予定です。魅力的ではありませんか？

近藤隆則



高梁駅ふれあい連絡路
作品を展示しています

展示名：写真部

期間：9月1日(火)～10月31日(土)

◆問 高梁文化協会 ☎22・2125